

西小学校だより

令和6年度の合言葉は「チャレンジ!」です。

令和6年度
十日町市立西小学校

No. 10
令和6年9月10日

郡市発明工夫模型展・生物標本展

9月7日・8日・9日の3日間にわたり、千手中央コミュニティセンターで行われました。多くの皆様方からご覧いただき、ありがとうございました。郡市内の子どもたちとおうちの方々の、夏休みの学びの足跡がたくさん展示されていました。西小学校の特別賞、優秀賞、奨励賞、入選の受賞者は次の通りです。おめでとうございます。

部門	賞	学年	名前	作品名
発明工夫	十日町商工会議所会頭賞	6		水筒 ッパー
	十日町市中魚沼郡教育振興会会長賞	3		落ちないクリアファイル＆落ちないクリアファイルがつくれーる
	入選	2		たくさんあそべるミルクかん
	入選	2		くつだっ水できます
	入選	3		手ぶらドライヤー
	入選	4		石油たれま栓
	入選	5		急速かんクーラー
	入選	5		地震ストッパー
	入選	6		げんかんスッキリボード
模型	十日町商工会議所会頭賞	2		十日町八かくみこし
	魚沼農業協同組合経営管理委員会会長賞	1		かわいいジョイとハッピー
	奨励賞	1		じょいとはっぴー
	奨励賞	5		学校はカラッポにならない！ 絵本と木の実の美術館
	入選	3		こびとの家
	入選	5		田んぼの一年
	入選	6		戦艦大和
昆虫標本	奨励賞	6		新潟県内のトンボの標本
観察記録	優秀賞	4	きらきら☆植物の宝石ーブナのプラントオパールができるまでー	
	奨励賞	2	サカマキガイのかんさつ	
	入選	1	ジョイとハッピーのすきなたべものしらべ	
	入選	3	カイコのかんさつ	
	入選	4	災害時の避難経路を考える	
◆ 発明工夫の部 学校賞（小学校の部） 西小学校				

2 学期の健やかな成長を願って ～よく眠りましょう～

さて、夏休み中の子どもたちの生活はいかがでしたでしょうか？「早寝・早起き・朝ご飯」は、やはり基本中の基本です。あまりにも「今さら」すぎて鼻で笑われそうですが、意外とできていないかも。この3つを確実に習慣化するには、それなりの努力が必要です。

今、子どもも大人も、自分の生活を「自己管理」することが、ひと昔前よりも難しくなっているように思います。原因はゲームやスマホなどの情報端末器機だと考えます。とっても便利で楽しい端末が、いつでもどこでも気軽に使えるわけですから。私も、ふと気がつけば、思ったより長い時間スマホを操作していたりすることがあります。子どもたちは大人よりも自己管理能力が未熟です。ゲームやSNSなどに長い時間を費やしがちです。睡眠時間が減り、朝起きられず、学校に行きにくくなるかもしれません。ゲームやSNSに限らずそのほかのもの（動画やビデオ、漫画など）が原因でも、生活リズムが崩れてしまえば、同じ事です。

自己管理が苦手な子どもは、大人が助けてあげる必要があります。また、一時的に自己管理ができたとしても、それが本当に「習慣化」するまでは見守る必要があります。初めから一人で自己管理できる子などいるわけがありません。また、自己管理の「できる」、「できない」を他の子と比べてはいけません。一般的な高学年にできていても、「この子」にできていなければそこには大人の助けが必要です。「もう高学年だからこの子の自主性に任せています。」という声を聞くことがありますが、これは「この子は任せても大丈夫」と、冷静に判断された上での声です。そうでない場合はたとえ高学年であっても大人が助けてあげなければなりません。「この子」の将来の幸せにとって、今、何をすべきか、「この子」の課題にしっかり向き合いましょう。

そこで「睡眠」なのです。睡眠時間を規則正しく十分に確保することは、健全な生活を送る上での最低限の必要条件です。どうか子どもたちの生活を今一度見直してみてください。「**歯磨きをして、パジャマに着替え、夜9時になったら家族に『おやすみなさい。』と言って、電気を消して、布団に入る。**」ひと昔前ならごくごく当たり前の子どもの姿だったはずです。

この当たり前の生活習慣・睡眠習慣を、子どものうちにしっかりと身に付けておきましょう。そして、その習慣が、中学生になっても、高校生になっても、さらにその先、大人になっても続けられるよう、もっと言えば、親になってから自分の子どもにも躰けられるよう、その素地を作ってやる必要があります。それは今です。

実は、日本の子どもたちの睡眠不足は、世界の中でも深刻な状況なのだそうです。すべての子どもたちが毎日十分な睡眠をとることで、今、全国の子どもたちが抱えている様々な「困り感」が、魔法のように解決するかもしれません。

